

(別紙4(2))

事業所名 いちごの里 グループホーム 輝き壱番館作成日: 平成 23 年 08 月 04日**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害に備えて、併設事業所との連携の強化と、地域住民の協力体制の確保。	法人内事業所合同による避難訓練の実施と、地域住民の協力を得て、参加してもらう。また、協力体制のマニュアル化を図り、日常的に職員間で、自主訓練をしていく。	12ヶ月
2		職員の意識改革と技術の向上を目指す	利用者一人ひとりに平等な介護サービスを提供するためには、職員が、平均した技術力と介護に関わる心構えを高めていく。	外部、内部の研修に、職員が交代で参加し、全員が研修内容を理解し、スキルアップを図る。また、接遇や人権に関する講師を招聘し、職員の意識の高揚を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。